

アウトカム指標及び目標（令和8年度）

県内にはコロナ禍に続く中東情勢の不安定感等による原材料高騰、人手不足での人件費増加といった経営コストの上昇等の厳しい経営環境にあることに加え、東日本大震災時に債務買取支援を受けた債務の買い戻し、経営者の高齢化に伴う事業承継等、様々な課題を抱えている中小企業・小規模事業者が多くあります。

当協会では、こうした課題を抱えた企業に対し、面談やダイレクトメール等により直接ニーズを確認の上、様々なツールを活用して必要とする支援を早期に行えるよう関係機関と連携を深めながら企業に寄り添った支援を行うこととしています。

その中で、専門家派遣を実施した企業に対しては、以下の指標と目標を設定し、検証を行います。

【アウトカム指標】

1. CRD 財務点数：支援実施前後の決算比較による点数の良化
2. 簡易営業キャッシュフロー：支援実施前後の決算比較による数値の良化
3. 支援後のアンケート：アンケート中の質問項目「専門家の指導により経営課題が改善されたか」に対する評価点数 10 点満点中 7 点以上を獲得

【目標】

上記 3 指標のうち、2 指標以上該当する企業が 50%以上となることを目指す。